



社会科授業づくり講座

6月講座のご案内



～『世界史』を考える～

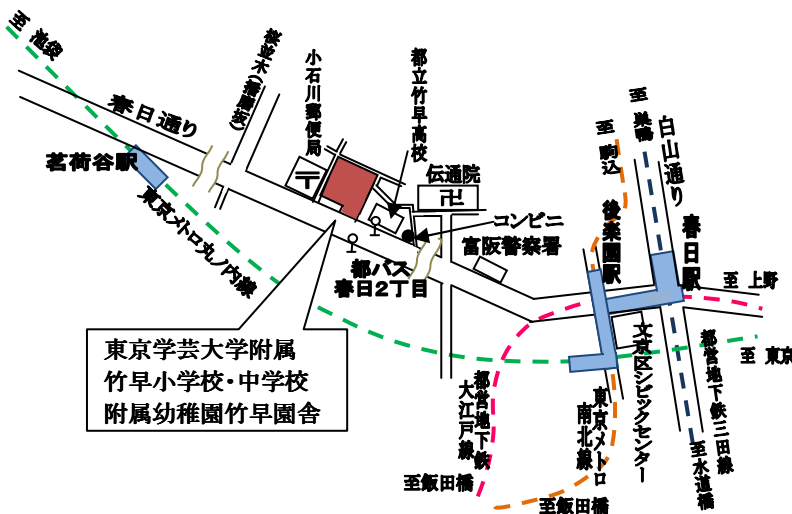
講師	篠塚明彦さん（中学校・高等学校教員）
対象	高校世界史
テーマ	「子どもたちの世界認識と世界史の授業」
内容	世界史を学ぶ意味とは、何でしょうか。歴史を学ぶことで、生徒が現代社会の抱える問題をより以前よりも理解できるようになる。授業の中で、生徒が、過去が現在と繋がっていることを実感できる。これらのことを授業のねらいとして行った、パレスチナ問題を扱った授業の実践報告です。授業づくりの過程や、『世界史』という科目についても、ともに考えていきたいと思えます。

会 場 東京学芸大学附属竹早中学校
 日 時 2012年6月16日(土) 午後4時～午後7時

*教員の方、学生の方、教職を志す方、どなたでもお気軽にご参加ください。 *資料代 500円

*事前予約は必要ありません。普段着でお越しください。

*講座の後には、意見交換や情報収集、相互交流を兼ねて懇親会を行います。



■所在地 〒112-0002 東京都文京区小石川4-2-1

■交通案内

丸ノ内線「若荷谷駅」下車、徒歩12分

南北線・丸ノ内線「後楽園駅」下車、徒歩15分

大江戸線・三田線「春日駅」下車、徒歩15分

○問い合わせ先 歴史教育者協議会 〒170-0005 豊島区南大塚2-13-8

(TEL) 03-3947-5701 (FAX) 03-3947-5790 (e-mail)rekkyo@jca.apc.org

後援 歴史教育者協議会/東京都歴史教育者協議会/全国民主主義教育研究会

歴史教育者協議会中学校サークル/地理教育研究会

